



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 株式会社栃木銀行 上場取引所 東  
コード番号 8550 URL <https://www.tochigibank.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 仲田 裕之  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 秋元 憲一 (TEL) 028-633-1241  
配当支払開始予定日 ー  
特定取引勘定設置の有無 無  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績 (2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,706	5.4	1,668	39.5	1,050	86.4
2024年3月期第1四半期	10,158	△19.6	1,196	38.8	563	87.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △631百万円( -%) 2024年3月期第1四半期 1,376百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	10.15	ー
2024年3月期第1四半期	5.44	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,441,167	150,798	4.3
2024年3月期	3,314,542	151,761	4.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 149,243百万円 2024年3月期 150,198百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	ー	3.00	ー	3.00	6.00
2025年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2025年3月期(予想)	ー	3.50	ー	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	△0.4	2,900	△16.1	1,800	△2.3	17.38
通期	43,000	△5.0	5,900	39.3	3,600	71.3	34.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期1Q	109,608,000株	2024年3月期	109,608,000株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	6,035,589株	2024年3月期	6,035,589株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期1Q	103,572,411株	2024年3月期1Q	103,538,965株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当行は株式給付信託（BBT）を導入しております。このため、期末自己株式数については、当該信託に保有する当行株式（2024年3月期末 1,521,400株、2025年3月期第1四半期末 1,521,400株）を含めて記載しております。

また、期中平均株式数については、当該信託に保有する当行株式の期中平均株式数（2024年3月期 1,531,957株、2025年3月期第1四半期 1,521,400株）を控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 参考情報	
(1) 2025年3月期 第1四半期損益概要【単体】	9
(2) 銀行法に基づく開示債権及び金融再生法開示債権の状況【単体】【連結】	9
(3) 自己資本比率(国内基準)【単体】【連結】	10
(4) 市場価格のある有価証券の評価差額【単体】	10
(5) 預金・貸出金の残高【単体】	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息や役務取引等収益の増加等により前年同期比5億48百万円増加し107億6百万円となりました。また経常費用は、貸倒償却引当費用は減少しましたが、株式等売却損の増加や預金利息の増加等により前年同期比76百万円増加し90億38百万円となりました。

この結果、経常利益は16億68百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億50百万円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりとなりました。

「銀行業」の経常収益は、前年同期比6億20百万円増加の95億31百万円、セグメント利益は前年同期比6億25百万円増加の16億9百万円となりました。

「金融商品取引業」の経常収益は、前年同期比1億13百万円減少の5億53百万円、セグメント利益は前年同期比83百万円減少の67百万円となりました。

報告セグメントに含まれない「その他」には、連結子会社におけるリース業、カード業等の収益を含んでおりますが、その経常収益は前年同期比1億32百万円増加の9億4百万円、セグメント利益は前年同期比69百万円減少の19百万円となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、現金預け金の増加等により前連結会計年度末比1,266億円増加し、3兆4,411億円となりました。負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比1,275億円増加し、3兆2,903億円となりました。また純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等により前連結会計年度末比9億円減少の1,507億円となりました。

なお、主要勘定の状況は次のとおりとなりました。

#### ① 預金

個人預金の増加等により、預金残高は前連結会計年度末比708億円増加し3兆1,809億円となりました。

#### ② 貸出金

貸出金残高は前連結会計年度末比112億円増加し2兆712億円となりました。

#### ③ 有価証券

有価証券残高は、前連結会計年度末比4億円増加し6,071億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の損益状況は順調に推移しており2024年5月10日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	585,706	699,027
コールローン及び買入手形	1,098	1,179
商品有価証券	4	18
金銭の信託	600	584
有価証券	606,717	607,185
貸出金	2,060,027	2,071,252
外国為替	678	760
その他資産	29,217	29,570
有形固定資産	20,350	21,163
無形固定資産	1,169	1,163
退職給付に係る資産	10,232	10,387
繰延税金資産	8,180	7,802
支払承諾見返	2,265	2,907
貸倒引当金	△11,704	△11,835
資産の部合計	3,314,542	3,441,167
<b>負債の部</b>		
預金	3,110,102	3,180,957
譲渡性預金	-	1,000
債券貸借取引受入担保金	-	51,063
借入金	34,125	35,113
外国為替	5	0
その他負債	13,402	17,095
賞与引当金	875	232
役員賞与引当金	26	2
退職給付に係る負債	335	286
役員退職慰労引当金	10	5
役員株式給付引当金	164	204
睡眠預金払戻損失引当金	266	268
偶発損失引当金	357	383
特別法上の引当金	12	13
再評価に係る繰延税金負債	833	833
支払承諾	2,265	2,907
負債の部合計	3,162,781	3,290,368
<b>純資産の部</b>		
資本金	27,408	27,408
資本剰余金	30,036	30,036
利益剰余金	119,431	120,166
自己株式	△2,314	△2,314
株主資本合計	174,561	175,296
その他有価証券評価差額金	△27,715	△29,199
土地再評価差額金	△637	△637
退職給付に係る調整累計額	3,989	3,783
その他の包括利益累計額合計	△24,363	△26,053
非支配株主持分	1,562	1,554
純資産の部合計	151,761	150,798
負債及び純資産の部合計	3,314,542	3,441,167

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
経常収益	10,158	10,706
資金運用収益	6,447	6,643
(うち貸出金利息)	5,161	5,333
(うち有価証券利息配当金)	1,074	1,018
役務取引等収益	2,281	2,407
その他業務収益	262	168
その他経常収益	1,167	1,487
経常費用	8,962	9,038
資金調達費用	33	157
(うち預金利息)	23	121
役務取引等費用	948	1,005
その他業務費用	534	558
営業経費	5,927	5,689
その他経常費用	1,518	1,627
経常利益	1,196	1,668
特別利益	1	61
固定資産処分益	1	61
特別損失	1	2
固定資産処分損	1	1
金融商品取引責任準備金繰入額	-	0
税金等調整前四半期純利益	1,196	1,727
法人税、住民税及び事業税	399	205
法人税等調整額	194	463
法人税等合計	594	669
四半期純利益	602	1,058
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	563	1,050

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	602	1,058
その他の包括利益	774	△1,690
その他有価証券評価差額金	798	△1,484
退職給付に係る調整額	△23	△205
四半期包括利益	1,376	△631
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,338	△639
非支配株主に係る四半期包括利益	38	7

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(貸倒引当金の見積りの仮定)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) (以下、当該感染症という) の経済活動への影響については、すでに回復局面となっているものの、一部の貸出先については、依然、当該感染症の影響により悪化した財務内容の回復には至っておりません。

当該貸出先については、今後の経営改善の可能性を考慮して債務者区分を決定するとともに、今後、その財務内容を改善するために必要な利益及びキャッシュ・フローが継続的に確保できるかどうかに関して、その不確実性が残る貸出先については、当該影響を見積り、予想損失率の必要な修正を行い、当第1四半期連結会計期間末において、貸倒引当金を1,695百万円 (前連結会計年度末は1,701百万円) 計上しております。

なお、上記の予想損失率の必要な修正は、2021年3月期より行っておりますが、当第1四半期連結会計期間において、新たに必要な修正の対象とした貸出先はありません。これらの見積りの前提となる状況が変化した場合には、当連結会計年度の第2四半期連結会計期間以降において貸倒引当金は増減する可能性があります。

なお、当該感染症の影響により悪化した貸出先の財務内容の回復可能性については、参考となる前例や統一的な見解がないため、一定の仮定を置いたうえで、入手可能な外部及び内部情報に基づき最善の見積りを行っております。

(株式給付信託を利用した業績連動型株式報酬制度)

当行は、当行の取締役 (社外取締役を除く) の報酬と当行の業績及び株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託 (BBT (= Board Benefit Trust))」 (以下、「本制度」という。) を導入しております。

#### ①本制度の概要

本制度は、当行が拠出する金銭を原資として当行株式が信託 (以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。) を通じて取得され、取締役に対して、当行が定める役員株式給付規程に従って、当行株式及び当行株式を時価で換算した金額相当の金銭 (以下、「当行株式等」という。) が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、取締役が当行株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

#### ②本信託に残存する当行株式

本信託に残存する当行株式は、株主資本において自己株式として計上しており、当第1四半期連結会計期間末の当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、438百万円及び1,521千株 (前事業年度末は438百万円及び1,521千株) であります。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	金融商品 取引業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	8,871	667	9,538	619	10,158	—	10,158
セグメント間の内部経常収益	40	0	40	151	192	△192	—
計	8,911	667	9,579	771	10,350	△192	10,158
セグメント利益	984	151	1,135	89	1,224	△28	1,196

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業及びカード業等であります。

3 セグメント利益の調整額△28百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	金融商品 取引業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	9,404	553	9,958	748	10,706	—	10,706
セグメント間の内部経常収益	126	0	127	155	283	△283	—
計	9,531	553	10,085	904	10,990	△283	10,706
セグメント利益	1,609	67	1,677	19	1,697	△28	1,668

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業及びカード業等でありま  
す。

3 セグメント利益の調整額△28百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期  
連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	254百万円	343百万円

## 3. 参考情報

## (1) 2025年3月期 第1四半期損益概要【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	2024年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	増減 (A)-(B)
業務粗利益	7,038	6,891	147
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	7,591	7,401	189
資金利益	6,507	6,443	64
役務取引等利益	1,067	956	111
その他業務利益	△ 537	△ 508	△ 28
経費 (除く臨時処理分)	5,436	5,418	17
コア業務純益	2,155	1,983	172
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,954	1,806	148
国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 552	△ 510	△ 42
実質業務純益	1,602	1,472	129
一般貸倒引当金繰入額①	71	229	△ 158
業務純益	1,531	1,243	288
臨時損益	43	△ 299	342
不良債権処理額②	270	708	△ 437
(貸倒償却引当費用①+②)	341	938	△ 596
株式等関係損益	△ 178	198	△ 377
株式等償却	—	0	△ 0
経常利益	1,575	944	630
特別損益	58	△ 1	59
税引前四半期純利益	1,633	942	690
法人税、住民税及び事業税	171	276	△ 105
法人税等調整額	432	190	242
法人税等合計	604	466	137
四半期純利益	1,029	476	553

## (2) 銀行法に基づく開示債権及び金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,992	1,515	1,848
危険債権	40,414	41,170	40,178
要管理債権	1,339	699	956
三月以上延滞債権	95	13	44
貸出条件緩和債権	1,244	686	912
小計 (A)	43,747	43,385	42,983
正常債権	2,058,345	1,976,417	2,047,180
合計 (総与信額) (B)	2,102,093	2,019,803	2,090,164
総与信額に占める割合(A)/(B)	2.08%	2.14%	2.05%

【連結】

(単位：百万円)

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,116	1,706	1,987
危険債権	40,516	41,284	40,285
要管理債権	1,340	700	956
三月以上延滞債権	95	13	44
貸出条件緩和債権	1,244	686	912
小計 (A)	43,973	43,691	43,228
正常債権	2,057,140	1,976,003	2,046,411
合計 (総与信額) (B)	2,101,114	2,019,694	2,089,640
総与信額に占める割合(A)/(B)	2.09%	2.16%	2.06%

## (3) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】 (単位: 百万円、%)

	2024年6月末	2024年3月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	11.17	11.13
(2) 単体における自己資本の額	169,539	168,781
(3) リスク・アセットの額	1,516,639	1,515,747
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	60,665	60,629

【連結】 (単位: 百万円、%)

	2024年6月末	2024年3月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	11.48	11.43
(2) 連結における自己資本の額	175,770	174,914
(3) リスク・アセットの額	1,530,758	1,529,271
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	61,230	61,170

## (4) 市場価格のある有価証券の評価差額【単体】

(単位: 百万円)

	2024年6月末		2023年6月末		2024年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	602,135	△ 35,248	622,621	△ 25,554	601,784	△ 33,766
株式	11,526	3,993	10,582	2,700	11,027	4,209
債券	334,163	△ 19,840	351,275	△ 9,276	330,140	△ 14,180
その他	256,445	△ 19,402	260,763	△ 18,977	260,615	△ 23,795

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位: 百万円)

	2024年6月末		2023年6月末		2024年3月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—

## (5) 預金・貸出金の残高【単体】

(単位: 百万円)

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
預金	3,183,618	3,137,883	3,111,935
うち個人預金	2,537,518	2,499,050	2,508,550
貸出金	2,072,234	1,990,234	2,060,553
うち住宅ローン	605,932	598,789	604,236

(注) 譲渡性預金は含んでおりません。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

経営企画部 秋元・齋藤・岩本 TEL 028-633-1455